



大人が大人の発想で企画するイベントから地域のさまざまな年代が集い、自由な発想で企画するイベントに。そして何よりも参加して楽しむ。雪があるからこそ楽しむ...子どもから大人まで、友人と、そして家族で。冬の生活をほんの少し変えてみてはいかがでしょうか？

名寄の冬を楽しく暮らす

氷点下30度のしばれ、青空に映えてきらきら輝く樹氷、厳寒の朝夕に姿を現すサンピラー、このような自然環境の中で、私たち名寄市民は真っ白い雪像がならぶ街並みをつくるなど、北国特有の生活と文化を創りだしてきました。

しかし、雪や寒さとの付き合いは、いまだ必ずしも十分とはいえません。私たちは「名寄の冬をもっと楽しく、より快適に暮らすこと」を願っています。(名寄の冬を楽しく暮らす条例前文より)

TOPICS | まちの話題

2 / 7 ~ 8 第25回ふうれん冬まつり

2 / 11 ~ / 15 なよろ雪質日本一フェスティバル



2 / 1 4 北の天文字焼き



国際雪像彫刻大会ジャパンカップ



2 / 8 全日本氷上人間カーリング



おらの雪像みてくれコンクール

1 / 31 ~ 2 / 14

地域が集うスノーランタンの集い

今年16回目を迎えた大学公園でのスノーランタンの集い。2月7日には総合福祉センター、豊西小学校、西小学校でも冬を楽しむ集いが行われました。2月14日には北の天文字焼きと花火に合わせて東小学校で9回目となるフェスティバルが開かれました。これからも地域の子どもや大人が集い、冬を楽しむ取り組みが期待されます。



1 / 31 大学公園会場



2 / 7 豊西小学校会場

2 / 7 西小学校会場



2 / 1 4 東小学校会場



2 / 7 総合福祉センター会場